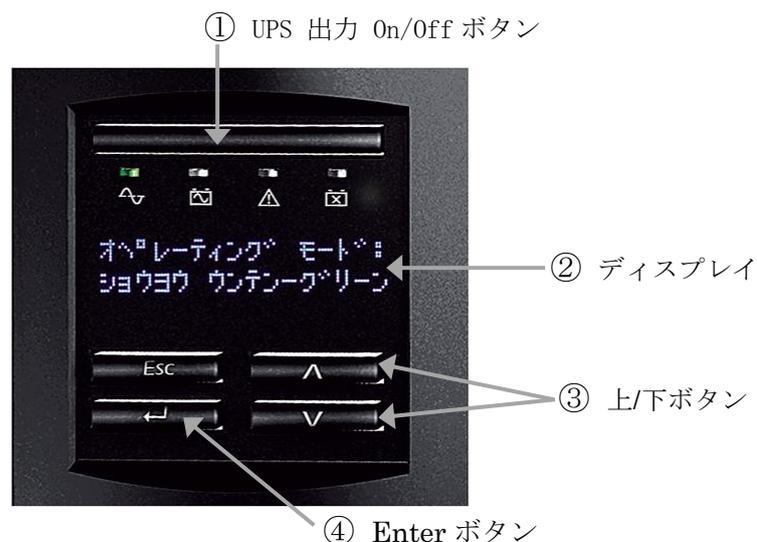


## APC Smart-UPS 500 起動・停止方法



ディスプレイインターフェイス

### ○運転を開始するには

1. UPS のバッテリーコネクタが接続され、入力プラグが電源コンセントに接続されていることを確認してください。
2. ディスプレイインターフェイスにある UPS 出力 On/Off ボタン (①) を押してください。電源供給が開始され、同時にセルフテストを行います。

### ○運転を停止するには

1. 運転状態の時ディスプレイインターフェイスにある UPS 出力 On/Off ボタン (①) を押してください。  
ディスプレイに **Turn UPS Off : No (UPS テイシ : No)** と表示されますので、上/下ボタン (③) で **Yes** を選択して Enter (④) ボタンを押します。
2. ディスプレイにいくつかの項目が表示されます。各項目は下表を参照ください。

表示項目	説明
Off-Use Delay	停止待機時間後、UPS の出力をオフにします。
Off-No Delay	停止待機時間を設けなくて、すぐに UPS の出力をオフにします。
Reboot-Use Delay	停止待機時間後、UPS はリブート動作(出力停止後、再起動)を行います。
Reboot-No Delay	停止待機時間を設けなくて、すぐに UPS はリブート動作(出力停止後、再起動)を行います。
No Action	何も動作を行いません。UPS 出力 On/Off ボタンを誤って押してしまった場合は、こちらを選択するか ESC ボタンを押してください。

※ 停止待機時間 (Turn Off Delay) は、工場初期値は 90 秒になっています。

この設定は UPS のディスプレイインターフェイス及び電源管理ソフトウェア上から変更可能です。

3. 上/下ボタン (③) で希望する項目を選んで、Enter (④) ボタンを押します。
4. UPS は、選択した動作に従ったあと、UPS の出力を停止もしくはリブート動作を行います。

## APC 無停電電源装置 500/750

UPS 無停電電源装置を停止させる方法（停電やバッテリー交換、自動スケジュールの設定変更等）

## ★UPS 停止方法（会計 PC シャットダウンが先）

## ・パターン 1

APC Smart-UPS 750（SMT/SMX シリーズ）の電源は、前面の「電源ボタン」を 1 回押し、メニューから「Turn UPS Off」を選んで Enter を押すと停止します。

## ・パターン 2

長押しによる停止方法

電源ボタンを約 8 秒間長押しし、ピープ音が鳴ったら手を離すことでも、即座に出力を停止できます。

## 注意事項

電源を切る前に、接続されているサーバーや PC などの機器を必ずシャットダウンしてください。

## ★具体的な UPS 停止操作の手順（液晶ディスプレイモデル）

UPS 本体の電源ボタン（On/Off ボタン）を 1 回押し。

ディスプレイに「Turn UPS Off: No」と表示される。

上下の矢印ボタンを使って「Yes」を選択し、Enter ボタンを押す。

次に、「Off-Use Delay（遅延停止）」または「Off-No Delay（即時停止）」が表示される。

「Off-No Delay」を選択して Enter ボタンを押す（これで電源が切れます）。

## ★UPS 起動方法

UPS の電源ボタンを押す（長押しでなくてもよい）

BIOS にて通電設定が PowerON 等自動になっていれば基本的に PC は自動起動するはずですが、

PC が自動起動しない場合は、

PC の電源ボタンを押して起動させてください。

## ★Powerchute により自動スケジュールを変更する場合

毎日、朝 7 時に PC 自動起動、夜 22 時 30 分自動シャットダウンなど設定変更してください。